

令和 6 年能登半島地震について ～被害に遭われた皆様へ～

2024 年 1 月 1 日午後 4 時 10 分頃、石川県能登地方を中心として発生した最大震度 7 の強い地震により、尊い生命を奪われた方々、またご遺族の方々に衷心より哀悼の意を表し、いまだ困難な生活を強いられているすべての皆さまに改めて心よりお見舞い申しあげます。

思い起こせば、令和 4 年（2022）年 11 月に宮城県女川町で第 56 回大会を開催しました。その時の大会テーマが「東日本大震災 10 年を越えて」～地域と寺院の今後のあり方～でした。困難の状態でご過ごしている方々に対して、仏教社会福祉の視点から私たちに課せられている役割について継続的に取り組むことが必要ではないかと考えております。

会員の方からの被害の報告を受けてはおりませんが、関係する方のご自宅や寺院などの被害の情報は伺っております。皆さまの被害とご苦勞を心よりお察しいたします。

令和 6（2024）年 1 月 15 日
日本仏教社会福祉学会
代表理事 藤森雄介